

# 2018 年度実施 教員採用試験・幼稚園教諭・保育士採用試験最終結果

(2019 年 3 月 1 日)

2018 年度実施教員採用試験等の最終結果について、公立小学校の現役合格率は過去最高の 77.8% となり、2 年連続 75% 超、4 年連続 60% 超を達成しました。公立幼稚園教諭・保育士採用試験については今年度、多くの自治体の一次試験が同一日程となったことで大きな影響を受け、苦戦を強いられることになりました。そのような中、最後まであきらめない学生の努力により、公立幼保採用試験の合格率は 7 年連続 60% を超えることができました。そして、私立園等を含む幼児教育・保育職の正規就職率は 92.7% となりました。講師等非正規採用を含むと、志望者の 100% が幼児教育・保育職に採用されています。

また、5 人が教職大学院へ進学し、大学院でさらに学びを深める予定です。

## ◆教員等採用試験 現役正規合格率 (実人数)

### 【公立小学校】

過去最高

**77.8% !**

合格 35 人/受験 45 人

### 【公立幼稚園教諭・保育士】

**61.1% !**

合格 33 人/受験 54 人

### 【幼稚園教諭・保育士】

(私立等含む)

**92.7% !**

合格 76 人/受験 82 人

## ◆公立採用試験 最終合格延べ人数

### 【公立小学校】

受験自治体地方	最終合格者数
近畿地方	22
中国・四国地方	20
関東地方	8
その他の地方	5

### 【公立中学校・高等学校】

校種・教科	最終合格者数
中学校・社会	1
中学校・国語	1

### 【公立幼稚園教諭・保育士】

受験自治体地方	最終合格者数
滋賀県	23
京都府	4
富山県	4
奈良県	2
大阪府	1
兵庫県	1
その他の自治体	2

## 【卒業生情報】 公立教員等採用最終試験合格者 実人数 (2019 年 2 月末把握分)

**15 人 !** 幼稚園教諭 1 人、小学校 6 人、中学校・高等学校 6 人、養護教諭 2 人